

防災新聞

復興

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ廻本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

構成員メンバー18名

- 山本 鋳金塗装
- 山本 鋳金塗装 家主藤井久美
- (有)吉備路オーガニックワーク
- (有)小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株)藤田サービス
- (株)美袋交通
- 綾部 税理士事務所 家主梅野節文
- 綾部 税理士事務所
- 亀山 左工
- (有)高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボディショップクリスタルガレージ
- (有)まるみ廻本店
- 鬼びつくり 饅頭本舗
- (有)赤木薫堂工業所
- (株)ノ出化工
- (有)田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

山本鋳金塗装

代表者氏名：山本 晃嗣
所在地：総社市清音軽部1684-2
業 種：サービス業
電話番号：0866-94-5103
HPアドレス：なし
事業内容：事故車・故障車等の板金塗装

R2.3.10 発行日

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

- ・「大丈夫だろう」という気持ちは改める。
- ・ハザードマップで安全な場所の確認、連絡方法、集合場所の確認をする。
- ・災害の保険加入を再確認し検討する。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

- ・長雨や大雨の時は近くにある用水路の水位、流れを確認する。
- ・早めに車や工具などは安全な場所へ移動させる。
- ・いざ避難しようとした時に、慌てて何をもち出したら良いかわからなくなったため、非常用持ち出し袋の外側にいっしょに持ち出す一覧用紙（携帯電話、現金、薬、眼鏡など）を貼った。

平成30年7月豪雨災害にあって皆様にお伝えしたいこと

- ◆事業所として
義援金や補助金などのご支援もいただき本当にありがとうございました。これからも地域の方々々に信頼されるように頑張っていきたいと思っております。
- ◆日常生活として
急な災害に慌てないよう普段から防災意識を高めておくことが大切だと痛感しました。

被災から復興までの道のり

① 7月豪雨による被害状況

今回の豪雨災害によって、清音軽部にある当工場が約50cm浸水しました。自家用車・代車など7台、塗装機械、調色データ等の被害を受けました。現在は水に浸かった工具や機械なども補助金を活用させていただき、被災前と同じように仕事をお受けできるようになりお客様に喜ばれています。

② 復旧に向けまず取り掛かったこと

当時は、絶望感に襲われ何も手が付けられず事業を続けて行くのはもう無理だと思ってサラリーマン生活を考えていました。

③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと

皆様の応援支援で気持ちが前向きになり復興に向けてすべてが順調に進みました。

④ 復旧が思うように進まなかったこと

機械の製造が追いつかないためやはり機械の導入に時間がかかりました。

⑤ 補助金について

H30.8月にグループ補助金の制度が国において創設された事を受けて交付申請を行い、H30年12月に公布決定通知をいただき大変うれしかったです。

⑥ 全体を通じて

当時は、絶望感に襲われ事業を続けて行くのはもう無理だと毎日思っていました。しかし、仕事関係の方、近隣の方、友人知人、親戚家族が毎日片づけや修理に来てくださり「大変だったね」「泥は洗い流してしまえば大丈夫だよ」「これはまだ使える大丈夫だよ」と声をかけていただき本当に励みになりました。心から感謝申し上げます。

商工会を通じてグループ補助金の説明会の案内をいただき参加したおかげでなんとか無事復興が進みました。ありがとうございました。



浸水した工場内の作業場



復興後の工場内での作業

避難情報の種類

- 避難準備情報
災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの
- 避難勧告
災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと
- 避難指示
災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと

避難行動要支援者

支援制度とは
日頃から支援が必要な方が「どこに」これだけ「居るのか、その方が」どの様な状態なのか」を予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか？【総社市HPより】



日本で起こった主な自然災害

- ・H7.1.17 阪神淡路大震災
- ・H16.10.23 新潟中越地震
- ・H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
- ・H23.3.11 東日本大震災
- ・H26.8.20 広島市土砂災害
- ・H26.9.27 御嶽山噴火
- ・H28.4.14 熊本地震
- ・H28.4.16 熊本県阿蘇地震
- ・H28.4.16 大分県中部地震
- ・H28.8.16~31 台風7号、第11号、第9号、第10号及び副熱帯による大雨・暴風
- ・H29.7.5~6 九州北部豪雨
- ・H30.6.18 大阪北部地震
- ・H30.7 西日本豪雨
- ・H30.9 台風21号
- ・H30.9.6 北海道胆振東部地震
- ・R元.9 台風15号関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
- ・R元.10 台風19号15号を更に上回る勢力で伊豆半島・関東を直撃

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ麹本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

構成員メンバー18名

- 山本 飯金塗装
- 山本 飯金塗装 家主藤井久美
- (有)吉備路オーガニックワーク
- (有)小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株)藤田サービス
- (株)美袋交通
- 綾部 税理士事務所
- 綾部 税理士事務所 家主梅野節文
- 亀山 左工
- (有)高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボディショッププリスタルガレッジ
- (有)まるみ麹本店
- 鬼びつくり饅頭本舗
- (有)赤木薫豊工業所
- (株)ノ出化工
- (有)田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

(有)吉備路オーガニックワーク

代表者氏名: 林 賢治
 所在地: 総社市秦2653-3
 業 種: 農業
 電話番号: 0866-37-2390
 HPアドレス: <https://www.kubofarm.co.jp/>
 事業内容: 有機無農薬農産物栽培、特産品等直売所、観光農園

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

秦地区の土手沿いの危険性について再認識するとともに、事前対策。危機管理の徹底と連絡網の徹底を行う。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

上記内容のマニュアル作りを計画しています。

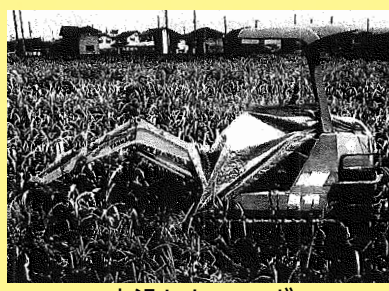
平成30年7月豪雨災害にあって皆様にお伝えしたいこと

- ◆事業所として
秦の土手沿い、清音南部についての危険性の再認識。
- ◆日常生活として
従業員に対する安全確保の重要性を第1に連絡網の再徹底を図ること。

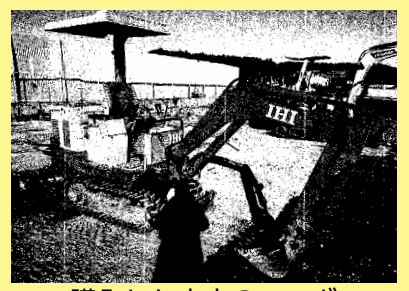
被災から復興までの道のり

- ① 7月豪雨による被害状況
 今回の豪雨災害によって、農作物では収穫したての麦が水没、米が水に浸かり収穫減となり金額ベースで約200万円の損失になりました。また、農機具においては、コンバイン、田植え機、トラクター、エンジンポンプ、草刈り機、ユンボ、乗用車等が水没等により被害を受けました。
 商工会でお世話になったグループ補助金ではユンボの補償をしていただき、中古ユンボを購入しました。
- ② 復旧に向けまず取り掛かったこと
 圃場の見廻りを行ったあと、機械設備類の試運転を行い、被害状況を確認しました。
- ③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと
 農機具は日頃からお付き合いのある農機具販売店があったため、修理や見積もり等早急な対応をしていただいた。また、県の事業者復興支援室へ何度か足を運びましたが、やり取りもある程度順調に推移したと思われます。
- ④ 復旧が思うように進まなかったこと
 ユンボが若干古かったため、同等の中古ユンボを探すのに苦労しました。
- ⑤ 補助金について
 被災し、財務状況が非常に厳しいなか、グループ補助金の制度を周知していただき活用できましたので、大変助かりました。
- ⑥ 全体を通じて

今までに経験したことのない災害であり、復旧までに時間と労力がかかりましたが、岡山県をはじめ、商工会の方々には大変お世話になりました。申請書作成については普段からあまり慣れていないこともあり苦労しましたが、申請が下りて安堵しています。



水没したユンボ



購入した中古のユンボ

避難情報の種類

- 避難準備情報
災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの
- 避難勧告
災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと
- 避難指示
災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと

避難行動要支援者

支援制度とは
 日頃から支援が必要な方が「どこに」どれだけ「居るのか」、その方が「どのような状態なのか」を予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか？【総社市HPより】



日本で起こった主な自然災害

- ・H7.1.17 阪神淡路大震災
- ・H16.10.23 新潟中越地震
- ・H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
- ・H23.3.11 東日本大震災
- ・H26.8.20 広島市土砂災害
- ・H26.9.27 御嶽山噴火
- ・H28.4.14 熊本地震
- ・H28.4.16 熊本県阿蘇地震
- ・H28.4.16 大分県中部地震
- ・H28.8.16~31 台風第7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
- ・H29.7.5~6 九州北部豪雨
- ・H30.6.18 大阪北部地震
- ・H30.7 西日本豪雨
- ・H30.9 台風21号
- ・H30.9.6 北海道胆振東部地震
- ・R元.9 台風15号関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
- ・R元.10 台風19号15号を更に上回る勢力で伊豆半島～関東を直撃

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ廻本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

構成員メンバー18名

- 山本 飯金塗装
- 山本 飯金塗装 家主藤井久美
- (有)吉備路オーガニックワーク
- (有)小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株)藤田サービス
- (株)美袋交通
- 綾部 税理士事務所 家主梅野節文
- 綾部 税理士事務所
- 亀山 左工
- (有)高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボディショップクリスタルガレージ
- (有)まるみ廻本店
- 鬼びつくり饅頭本舗
- (有)赤木薫堂工業所
- (株)ノ出化工
- (有)田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

(有)小見山木工

代表者氏名：小見山 能彰
所在地：総社市清音上中島1813-1
業 種：製造業
電話番号：0866-94-2643
HPアドレス：komiyama-mokko.com
事業内容：別注家具・建具の製造販売

被災から復興までの道のり

① 7月豪雨による被害状況

今回の豪雨災害によって、倉敷市真備工場は全水没したことにより、加工機械及び仕掛品等が全損(床上浸水/被害額約5,000万円)となった。真備工場は3か月程度稼働停止し、10月より再開している。また、世耕経済産業大臣にも視察していただき、被害状況の説明も行った。

② 復旧に向けまず取り掛かったこと

- ・被害を免れた本社工場へ真備工場従業員も移動し、両工場長が中心となり受注物件・仕掛品等の被害確認
- ・インフラの復旧確認
- ・得意先、仕入先の被害状況確認

③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと

- ・本社工場が被害を受けていなかった為、真備工場の職人もすぐに作業に取り掛かれた。

④ 復旧が思うように進まなかったこと

- ・工場内の大量の土砂の撤去作業
- ・猛暑と重なり、作業が難航(土砂が乾燥して大量砂ぼこり等が発生)

⑤ 補助金について

- ・補助金申請が最初はとても難しく感じられたが、商工会の方々のサポートがとても手厚くスムーズに作成することができた。
- ・同じ被害に遭われた会社様と被害状況の共有ができたこと、今まで係ることのなかった異業種の会社様のことも知れたことがよかった。

⑥ 全体を通じて

しかし現在は大雨警報が発令されれば、土嚢の確保、車両・仕掛品等の移動の有無、また従業員の帰宅困難者がでないよう情報確認、高梁川等の水位確認をするようにしている。同じ被害に遭わないことが一番だが、いつ何がおこるかわからない現在、もし今後自然災害にあった場合被害を最小限にできるよう、現在も対策を模索中である。



工場の被害状況



復旧後の工場内の様子

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

災害はいつ誰の身に起きてもおかしくないのだということ、今回のように甚大な被害が出て、住む場所があり、食料にも困らない普通の生活がいかにかにありがたいことかということを実感しました。また、事業再開の為に協力や支援をして下さったたくさんの方々のためにもいち早く事業を再開して、恩返しをしたいという思いがあった。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

会社から自宅までの広い範囲でハザードマップを基に安全ルートの確認、緊急時の連携の取り方、土嚢・水・食料・ラジオ・災害時における備品の管理などを準備していく。

平成30年7月豪雨災害にあつて皆様にお伝えしたいこと

◆事業所として
この度は豪雨により犠牲や被害に遭われた方々にお悔やみ申し上げます。弊社も災害直後、真備工場は機能を停止いたしました。半年で、設備等の入替も完了し、多くの皆様に見守られ完全に復旧することができました。支援して下さった方々には心より感謝申し上げますとともに、まだまだ大変な思いを抱える方々がおられる中、弊社としても真備町復興を共に尽力していきたいと思っております。

避難情報の種類

- 避難準備情報
災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの
- 避難勧告
災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと
- 避難指示
災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと

避難行動要支援者

支援制度とは
日頃から支援が必要な方が「どこに」どこにだけ「居るのか、その方が」どの様な状態なのか」を予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか？【総社市HPより】



日本で起こった主な自然災害

・H7.1.17 阪神淡路大震災	・H28.8.16~31 台風第7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
・H16.10.23 新潟中越地震	・H29.7.5~6 九州北部豪雨
・H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨	・H30.6.18 大阪北部地震
・H23.3.11 東日本大震災	・H30.7 西日本豪雨
・H26.8.20 広島市土砂災害	・H30.9 台風21号
・H26.9.27 御嶽山噴火	・H30.9.6 北海道胆振東部地震
・H28.4.14 熊本地震	・R元.9 台風15号(関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害)
・H28.4.16 熊本県阿蘇地震	・R元.10 台風19号(15号を更に上回る勢力で伊豆半島・関東を直撃)
・H28.4.16 大分県中部地震	

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ麹本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

多田鉄工所

代表者氏名:多田 啓人
所在地:総社市清音軽部209-1
業 種:製造業
電話番号:0866-94-0425
HPアドレス:なし
事業内容:機械部品加工

構成員メンバー18名

- 山本 鋲金塗装
- 山本 鋲金塗装 家主藤井久美
- (有)吉備路オーガニックワーク
- (有)小見山木工
- 多田鉄工所
- (株)藤田サービス
- (株)美袋交通
- 綾部税理士事務所 家主梅野節文
- 綾部税理士事務所
- 亀山左工
- (有)高上組
- 浅沼建設工業(株)
- ボディショップクリスタルガレージ
- (有)まるみ麹本店
- 鬼びつくり饅頭本舗
- (有)赤木薫豊工業所
- (株)ノ出化工
- (有)田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

数年前の台風で用水路に水が溢れ、水害の可能性を感じていたが、何の対策もしていなかった。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

今回の被災により、最悪を想定し、在宅避難に必要な保存食の備蓄やハザードマップによる緊急避難先の確認、非常用リュックの準備など、常に危機管理を持つことが重要だと感じています。

平成30年7月豪雨災害にあって皆様にお伝えしたいこと

- ◆事業所として
長年の取引先には、この度は本当にお世話になりました。
- ◆日常生活として
ご近所など地域の皆様のご理解あつての仕事と生活に本当に感謝です。

被災から復興までの道のり

- ① 7月豪雨による被害状況
今回の豪雨災害によって、当工場にあるNC旋盤9台が全て浸水し故障した。1台は廃棄となったが残りの8台を修理し、約230万円の被害額となりました。
- ② 復旧に向けまず取り掛かったこと
機械類が全て浸水し故障したため、長年お付き合いのある機械メーカー・サービス会社に浸水状況を報告し、修理を依頼し翌日から対応していただいた。
- ③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと
機械メーカー等の迅速な対応により、修理不能な1台を除き、1週間である程度の修理をしていただき復旧ができました。また、1か月を過ぎたあたりで修繕した以外の修理が発生したが即日対応していただき、事業再開ができました。
- ④ 復旧が思うように進まなかったこと
今までこのような災害が無かったため、被災した当日に行った雨水処理についてもノウハウも知らず大変苦労しました。
- ⑤ 補助金について
グループ補助金を活用し、NC旋盤8台の修理費用の補填をしていただきました。
- ⑥ 全体を通じて
県や商工会の担当者の迅速・丁寧に対応していただいたおかげで、グループ補助金や日本政策金融公庫の被災型融資制度を活用でき、大変感謝しています。



NC旋盤の被害状況



復旧後の工場内の様子

避難情報の種類

- ・避難準備情報
災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの
- ・避難勧告
災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと
- ・避難指示
災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと

避難行動要支援者

支援制度とは
日頃から支援が必要な方が「どこに」どこだけ「居るのか、その方が」どのような状態なのか」を予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか？【総社市HPより】



- ### 日本で起こった主な自然災害
- ・H7.1.17 阪神淡路大震災
 - ・H16.10.23 新潟中越地震
 - ・H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
 - ・H23.3.11 東日本大震災
 - ・H26.8.20 広島市土砂災害
 - ・H26.9.27 御嶽山噴火
 - ・H28.4.14 熊本地震
 - ・H28.4.16 熊本県阿蘇地震
 - ・H28.4.16 大分県中部地震
 - ・H28.8.16~31 台風7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
 - ・H29.7.5~6 九州北部豪雨
 - ・H30.6.18 大阪北部地震
 - ・H30.7 西日本豪雨
 - ・H30.9 台風21号
 - ・H30.9.6 北海道胆振東部地震
 - ・R元.9 台風15号関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
 - ・R元.10 台風19号15号を更に上回る勢力で伊豆半島・関東を直撃

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ廻本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

構成員メンバー18名

- 山本 鋳金塗装
- 山本 鋳金塗装 家主藤井久美
- (有)吉備路オーガニックワーク
- (有)小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株)藤田サービス
- (株)美袋交通
- 綾部 税理士事務所 家主梅野節文
- 綾部 税理士事務所
- 亀山 左工
- (有)高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボディショップクリスタルガレージ
- (有)まるみ廻本店
- 鬼びつくり饅頭本舗
- (有)赤木薫豊工業所
- (株)ノ出化工
- (有)田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

(株)藤田サービス

代表者氏名: 藤田 猪佐實
所在地: 総社市清音古地465-1
業 種: サービス業
電話番号: 0866-94-0114
HPアドレス: なし
事業内容: 自動車整備・販売

被災から復興までの道のり

① 7月豪雨による被害状況

今回の豪雨災害によって事業所については、事務所(ショールーム)と作業場が約1m浸水し、事務所の事務機全般、管理機器、帳簿、書籍類等を含め約80%の被害があり、2か所ある整備工場内の設備機器類、工具類が全損しました。幸い、お客様の車両は移動していたため、被害には至らなかった。また自宅に関しても被害が無く、不幸中の幸いでした。

② 復旧に向けまず取り掛かったこと

1. 国の認可規定(基準)設備を整備する。
2. 事務所内の復元

③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと

被災時には事務所内の機器・備品が水没し多くの廃棄処分品があったが、直ぐに市が処分してくれたおかげで、次の機器等の導入がスムーズに運んだ。

④ 復旧が思うように進まなかったこと

当社の設備は外国製が多く、また、特殊機器のためオーダー生産となっており、結果的には補助金が申請できない機器が多くあった。また、事務所内の大工工事、電気工事等については倉敷市真備町に優先的に工事されていたため、復旧に時間がかかった。

⑤ 補助金について

- ・グループ補助金については機械機器が旧式で生産中止が多く同等品は無し、また、外国製品もあり輸入するにも時間を要するため、最終的には申請当初の約7割が不備となり、3割程度しか機器導入が出来なかった。
- ・被災型持続化補助金については最新設備(タイヤチェンジャー、ホイールアライメント機器)が導入でき、非常に助かっています。

⑥ 全体を通じて

商工会や県担当者の迅速・丁寧な対応により、グループ補助金や持続化補助金等の補助金制度や日本政策金融公庫の被災型融資制度を活用でき、大変感謝しています。ただ、補助金制度に間に合わなかった機器もあり、そこは残念なところです。



工場の被害状況



復旧後の工場内の様子

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

今まで、この地区で今回のような災害規模は全く想定していなかったが、今後は予兆があれば避難場所(部落指定箇所)や設備等の移動場所の確認を会社全員で共有することとしました。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

総社市のハザードマップを再確認し、リスクを想定した取組を行おうと考えています。

平成30年7月豪雨災害にあって皆様にお伝えしたいこと

◆事業所として

現在は、お客さまのご理解や取引先や商工会等の支援機関の温かいご支援により、従来の7割くらいまで復旧が進んでいます。本当にありがとうございました。

◆日常生活として

防災グッズの用意や被災時用の食料備蓄等、普段からの心構えや用意が必要です。

避難情報の種類

- ・避難準備情報 災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの
- ・避難勧告 災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと
- ・避難指示 災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと
- ― 避難行動要支援者 支援制度とは ― 日頃から支援が必要な方が「どこに」どこに「居るのか、その方が「どの」ような状態なのか」を予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか?【総社市HPより】



日本で起こった主な自然災害

- ・H7.1.17 阪神淡路大震災
- ・H16.10.23 新潟中越地震
- ・H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
- ・H23.3.11 東日本大震災
- ・H26.8.20 広島市土砂災害
- ・H26.9.27 御嶽山噴火
- ・H28.4.14 熊本地震
- ・H28.4.16 熊本県阿蘇地震
- ・H28.4.16 大分県中部地震
- ・H28.8.16~31 台風7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
- ・H29.7.5~6 九州北部豪雨
- ・H30.6.18 大阪北部地震
- ・H30.7 西日本豪雨
- ・H30.9 台風21号
- ・H30.9.6 北海道胆振東部地震
- ・R元.9 台風15号 関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
- ・R元.10 台風19号 15号を更に上回る勢力で伊豆半島・関東を直撃

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ廻本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

(株)美袋交通

代表者氏名:池上 正二
 所在地:総社市美袋32-2
 業 種:運輸業
 電話番号:0866-99-1281
 HPアドレス:<http://minagi-bus.jp/>
 事業内容:貸切バス、タクシー

構成員メンバー18名

- 山本 飯金塗装
- 山本 飯金塗装 家主藤井久美
- (有)吉備路オーガニックワーク
- (有)小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株)藤田サービス
- (株)美袋交通
- 綾部 税理士事務所
- 綾部 税理士事務所 家主梅野節文
- 亀山 左工
- (有)高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボデイシヨップクリスタルガレッジ
- (有)まるみ廻本店
- 鬼びつくり饅頭本舗
- (有)赤木薫豊工業所
- (株)日ノ出化工
- (有)田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

水の被害の怖さ、今まで災害には無縁だったことにより対策をできてなかったこと。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

天気予報や台風情報などを把握して勢力が強いなど危ない予想となれば、バスを安全な場所に移動している。

平成30年7月豪雨災害にあって皆様にお伝えしたいこと

- ◆事業所として
今の時代いつがあるかわかりません。必ずまた災害があると頭に入れ事前対策、事後対策をマニュアル化しておくべきだと思う。またマニュアル化した対策を従業員にも周知させ、いざ再度災害あった時にスムーズに一致団結して動けるようにしていけるようにするべきだと思う。
- ◆日常生活として
今の時代いつがあるかわかりません。必ずまた災害があると頭に入れ事前対策、事後対策をしていくことをおすすめする。すぐ避難ができるように避難グッズを揃えておくこと。避難場所の把握、町内などの情報も頭に入れておくといふと思う。また、災害時に一番必要となってくるのが水です。災害時用の飲料水のストックを備えておくこと安心かもしれない。

被災から復興までの道のり

- ① 7月豪雨による被害状況
今回の豪雨災害によって、本社付近の洪水により大型バス等が水没(床上浸水/被害額約14,000万円)となった。4カ月程度稼働停止し、11月より再開している。
- ② 復旧に向けまず取り掛かったこと
バス、敷地内全体に泥が入り込んでいたので泥の水掻きの道具を購入し排出作業をした。
- ③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと
弊社は浄水道を引いていたので比較的早く水道が復活して水が使えたことによって泥を排出する作業が早く済んだ。
- ④ 復旧が思うように進まなかったこと
観光バスが水没したことによりエンジンをかけて移動ができない為、レッカーが来るのを待つしかなかった。よって、バスの周りの泥やバスを移動しないと清掃できない大きな機材の復旧に時間がかかった。
- ⑤ 補助金について
グループ補助金を活用して、大型バス等5台の入替と大型バス1台の修理を実施した。
- ⑥ 全体を通じて
予想外の状況となり、何から始めるか・・・となったが、まず目の前のことから片付けていこうとなり全員で取り組んだ。幸い、経営者、役員、従業員の全員の自宅は被災に合わなかったため皆さん、出勤して清掃に取り組んでもらい、非常に助かった。

予想外の状況となり、何から始めるか・・・となったが、まず目の前のことから片付けていこうとなり全員で取り組んだ。幸い、経営者、役員、従業員の全員の自宅は被災に合わなかったため皆さん、出勤して清掃に取り組んでもらい、非常に助かった。



被害を受けたバス



入替をしたバス

避難情報の種類

- 避難準備情報
災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの
- 避難勧告
災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと
- 避難指示
災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと

避難行動要支援者
日頃から支援が必要な方が「どこに」どこだけ「居るのか、その方が」どのような状態なのか」を予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか？【総社市HPより】



日本で起こった主な自然災害

- ・H7.1.17 阪神淡路大震災
- ・H16.10.23 新潟中越地震
- ・H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
- ・H23.3.11 東日本大震災
- ・H26.8.20 広島市土砂災害
- ・H26.9.27 御嶽山噴火
- ・H28.4.14 熊本地震
- ・H28.4.16 熊本県阿蘇地震
- ・H28.4.16 大分県中部地震
- ・H28.8.16~31 台風第7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
- ・H29.7.5~6 九州北部豪雨
- ・H30.6.18 大阪北部地震
- ・H30.7 西日本豪雨
- ・H30.9 台風21号
- ・H30.9.6 北海道胆振東部地震
- ・R元.9 台風15号 関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
- ・R元.10 台風19号 15号を更に上回る勢力で伊豆半島～関東を直撃

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ麹本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

構成員メンバー18名

- 山本 飯金塗装
- 山本 飯金塗装 家主藤井久美
- (有) 吉備路オーガニックワーク
- (有) 小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株) 藤田サービス
- (株) 美袋交通
- 綾部 税理士事務所
- 綾部 税理士事務所 家主梅野節文
- 亀山 左工
- (有) 高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボディショッププリスタルガレッジ
- (有) まるみ麹本店
- 鬼びつくり饅頭本舗
- (有) 赤木薫豊工業所
- (株) ノノ出化工
- (有) 田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

綾部税理士事務所

代表者氏名: 綾部 英男
 所在地: 総社市美袋1986-3
 業 種: サービス業
 電話番号: 070-5672-5580
 HPアドレス: なし
 事業内容: 税理士業務

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

避難するタイミングや避難する前に準備しておくことや保険について、話し合った。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

保険の加入、避難勧告で準備しすぐ避難できるようにする。

平成30年7月豪雨災害にあって皆様にお伝えしたいこと

- ◆事業所として
保険に加入すること。事業所のトップは災害情報の収集に努めること。
- ◆日常生活として
物は増やさない。災害は、他人事ではない。

被災から復興までの道のり

- ① 7月豪雨による被害状況
今回の豪雨災害によって、自宅兼事務所に浸水し、車両が廃車(床上浸水/被害額約1,100万円)となった。休業期間はなかったが、8ヶ月後の3月から本事務所再開している。
- ② 復旧に向けまず取り掛かったこと
自宅兼事務所の改修における建築業者の選定及び車両の購入をした。
- ③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと
業社と密なコミュニケーションをとったことにより、車両の購入がスムーズに進んだ。
- ④ 復旧が思うように進まなかったこと
自宅兼事務所の改修における建築業者の選定が困難で時間がかかり、開始がなかなかできなかった。
- ⑤ 補助金について
グループ補助金を活用して、自宅兼事務所の修繕を実施した。また、持続化補助金を活用して、営業車1台の入替を実施した。
- ⑥ 全体を通じて
当初は、資金面で苦勞することが想定されたが商工会の全面的なバックアップにより早急な復旧が可能となった。

避難情報の種類

- ・避難準備情報
災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの
- ・避難勧告
災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと
- ・避難指示
災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと

避難行動要支援者
支援制度とは
日頃から支援が必要な方が「どこに」どこにだけ「居るのか、その方が」どの様な状態なのかを予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか？【総社市HPより】



日本で起こった主な自然災害

- ・H7.1.17 阪神淡路大震災
- ・H16.10.23 新潟中越地震
- ・H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
- ・H23.3.11 東日本大震災
- ・H26.8.20 広島市土砂災害
- ・H26.9.27 御嶽山噴火
- ・H28.4.14 熊本地震
- ・H28.4.16 熊本県阿蘇地震
- ・H28.4.16 大分県中部地震
- ・H28.8.16~31 台風7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
- ・H29.7.5~6 九州北部豪雨
- ・H30.6.18 大阪北部地震
- ・H30.7 西日本豪雨
- ・H30.9 台風21号
- ・H30.9.6 北海道胆振東部地震
- ・R元.9 台風15号 関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
- ・R元.10 台風19号 15号を更に上回る勢力で伊豆半島〜関東を直撃



事務所の被害状況



改修後の事務所

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ廻本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

構成員メンバー18名

- 山本 鋳金塗装
- 山本 鋳金塗装 家主藤井久美
- (有)吉備路オーガニックワーク
- (有)小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株)藤田サービス
- (株)美袋交通
- 綾部 税理士事務所
- 綾部 税理士事務所 家主梅野節文
- 亀山 左工
- (有)高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボディショップクリスタルガレージ
- (有)まるみ廻本店
- 鬼びつくり饅頭本舗
- (有)赤木薫工業所
- (株)日ノ出化工
- (有)田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

亀山左工

代表者氏名: 亀山 順一
 所在地: 総社市下倉77
 業 種: 建設業
 電話番号: 0866-99-2297
 HPアドレス: なし
 事業内容: 住宅内外装業

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

地域の危険度を再度話し合った。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

すぐには実施していないが、県事業の堤防の状況を見ていきたい。

平成30年7月豪雨災害にあって皆様にお伝えしたいこと

- ◆事業所として
予想以上に大変なので、対策はきちんとするべき。
- ◆日常生活として
地域との連携をきちんとするべき。

被災から復興までの道のり

① 7月豪雨による被害状況

今回の豪雨災害によって、自宅兼事務所付近が洪水し、車両等が水没(床上浸水/被害額約700万円)となった。2ヶ月程度一部仕事をしながら、9月より再開している。

② 復旧に向けまず取り掛かったこと

受注している仕事を調整しながら、地元の復旧作業に取り掛かった。
また、商工会と自身の復旧も相談しながら進めた。

③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと

お客様が納期を配慮してくれて、仕事の調整ができ、スムーズに事務所等の復旧ができた。

④ 復旧が思うように進まなかったこと

グループ補助金が活用できるかどうか明確になかなかならず、動きが止まってしまう進まなかった。

⑤ 補助金について

グループ補助金を活用して、車両1台と重機1台の入替を実施した。

⑥ 全体を通じて

建設業として自身の復旧より他人の復旧を優先して行った。
今回経験したことを幅広く、多くの方に伝えていきたい。

避難情報の種類

● 避難準備情報
災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの

● 避難勧告
災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと

● 避難指示
災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと

― 避難行動要支援者
支援制度とは―
日頃から支援が必要な方が「どこに」ただ「居るのか」、その方が「どのような状態なのか」を予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか？【総社市HPより】



日本で起こった主な自然災害

- ・H7.1.17 阪神淡路大震災
- ・H16.10.23 新潟中越地震
- ・H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
- ・H23.3.11 東日本大震災
- ・H26.8.20 広島市土砂災害
- ・H26.9.27 御嶽山噴火
- ・H28.4.14 熊本地震
- ・H28.4.16 熊本県阿蘇地震
- ・H28.4.16 大分県中部地震
- ・H28.8.16~31 台風第7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
- ・H29.7.5~6 九州北部豪雨
- ・H30.6.18 大阪北部地震
- ・H30.7 西日本豪雨
- ・H30.9 台風21号
- ・H30.9.6 北海道胆振東部地震
- ・R元.9 台風15号関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
- ・R元.10 台風19号15号を更に上回る勢力で伊豆半島・関東を直撃



自宅兼事務所周辺の被害状況



入替した車両と重機

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ廻本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

構成員メンバー18名

- 山本 飯金塗装
- 山本 飯金塗装 家主藤井久美
- (有)吉備路オーガニックワーク
- (有)小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株)藤田サービス
- (株)美袋交通
- 綾部 税理士事務所
- 綾部 税理士事務所 家主梅野節文
- 亀山 左工
- (有)高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボディショップクリスタルガレージ
- (有)まるみ廻本店
- 鬼びつくり饅頭本舗
- (有)赤木薫堂工業所
- (株)ノ出化工
- (有)田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

(有)高上組

代表者氏名: 高上 久二
 所在地: 総社市下倉1470-1
 業 種: 建設業
 電話番号: 0866-99-1469
 HPアドレス: なし
 事業内容: 土木一式工事

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

地域との連携を強化することについて、話し合った。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

消防の拠点を当社倉庫にし、地域と連携する。

平成30年7月豪雨災害にあって皆様にお伝えしたいこと

- ◆事業所として
土地や建物で異変を感じたら早めに対策をするべき。放置しておくと、災害時に被害が大きくなる。
- ◆日常生活として
地域の変化等を感じるために、日頃から観察をすること。また、重要な物は2階へ移動させること。

被災から復興までの道のり

① 7月豪雨による被害状況

今回の豪雨災害によって、営業車が水没（被害額約130万円）となった。休業期間はなく、再開した。

② 復旧に向けまず取り掛かったこと

他の車輛で工事現場の被害状況などを確認して回り、被害がないか把握した。関連業者間で連絡を取り合い、相互で協力し合い、被害などを確認した。

③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと

被災2日後には、被災車の入替車をメーカーに発注できた。また、被災車を地元消防団の協力で移動させることができた。

④ 復旧が思うように進まなかったこと

被災車が復活できる事を期待して、被災車が完全に乾くまで日にちがかかった。エンジン内、マフラー内の泥水が抜けなくなり大変だった。

⑤ 補助金について

グループ補助金を活用して、営業車1台の入替を実施した。

⑥ 全体を通じて

被災するまでは災害に見舞われる事など考えもしていなかったため、この被災を通じて、社内で出来る準備はして迅速に動けるように確認し合っている。

避難情報の種類

- ・避難準備情報
災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの
- ・避難勧告
災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと
- ・避難指示
災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと

避難行動要支援者
支援制度とは
日頃から支援が必要な方が「どこに」どこだけ「居るのか、その方が」どのような状態なのかを予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか？【総社市HPより】



日本で起こった主な自然災害

- ・H7.1.17 阪神淡路大震災
- ・H16.10.23 新潟中越地震
- ・H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
- ・H23.3.11 東日本大震災
- ・H26.8.20 広島市土砂災害
- ・H26.9.27 御嶽山噴火
- ・H28.4.14 熊本地震
- ・H28.4.16 熊本県阿蘇地震
- ・H28.4.16 大分県中部地震
- ・H28.8.16~31 台風第7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
- ・H29.7.5~6 九州北部豪雨
- ・H30.6.18 大阪北部地震
- ・H30.7 西日本豪雨
- ・H30.9 台風21号
- ・H30.9.6 北海道胆振東部地震
- ・R元.9 台風15号 関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
- ・R元.10 台風19号、15号を更に上回る勢力で伊豆半島～関東を直撃



水没した営業車



入替した営業車

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ麹本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

構成員メンバー18名

- 山本 飯金塗装
- 山本 飯金塗装 家主藤井久美
- (有)吉備路オーガニックワーク
- (有)小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株)藤田サービス
- (株)美袋交通
- 綾部 税理士事務所 家主梅野節文
- 綾部 税理士事務所
- 亀山 左工
- (有)高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボディショップクリスタルガレージ
- (有)まるみ麹本店
- 鬼びつくり饅頭本舗
- (有)赤木薫豊工業所
- (株)ノ出化工
- (有)田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

浅沼建設工業(株)

代表者氏名: 難波 亮介
 所在地: 総社市美袋152
 業 種: 建設業
 電話番号: 0866-99-1351
 HPアドレス: なし
 事業内容: 総合建設業、上下水道整備事業、生コン製造販売等

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

今回の水害を受けて、緊急時の出動体制を再構築しないと家族や会社は守れない!

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

大雨や大型台風が予想される場合は事前に車両や重機を避難させ、会社に来るよりも家族を守る。

平成30年7月豪雨災害にあって皆様にお伝えしたいこと

- ◆事業所として
地域復興のため「誠心誠意」邁進してまいります。
- ◆日常生活として
防災意識の向上に努力し、家族を守る。

被災から復興までの道のり

- ① 7月豪雨による被害状況
 今回の豪雨災害によって、本社及び生コン工場に浸水し、工場、設備及び車両等が水没(床上浸水/被害額約5,700万円)となった。2ヶ月程度稼働停止し、9月より再開している。
- ② 復旧に向けまず取り掛かったこと
 生コン事業再開に向けて操作室等の設備復旧及び車両の修理。本社倉庫の片付けと役所からの災害応急の対応。
- ③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと
 生コン工場の特殊な設備に関して依頼業者がすぐに対応してくれた事。
- ④ 復旧が思うように進まなかったこと
 車両の水没による修理が多く、修理会社も手一杯で修理が長引いた。
 弊社は建設業のため、災害応急を優先した人員配置を行ったため、自社工場の設備の復旧が遅れた。
- ⑤ 補助金について
 グループ補助金を活用して、設備、車両13台及び重機1台の入替や修理を実施した。
- ⑥ 全体を通じて
 今まで経験したことのない水害に遭い最初は戸惑いましたが、今回の経験を活かし、今後いつ起こるかわからない自然災害に対応できるよう活用していきたいと思います。

避難情報の種類

- 避難準備情報
災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの
- 避難勧告
災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと
- 避難指示
災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと

避難行動要支援者
 日頃から支援が必要な方が「どこに」どこにだけ「居るのか、その方が」どのような状態なのか」を予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか?【総社市HPより】



- ### 日本で起こった主な自然災害
- ・H7.1.17 阪神淡路大震災
 - ・H16.10.23 新潟中越地震
 - ・H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
 - ・H23.3.11 東日本大震災
 - ・H26.8.20 広島市土砂災害
 - ・H26.9.27 御嶽山噴火
 - ・H28.4.14 熊本地震
 - ・H28.4.16 熊本県阿蘇地震
 - ・H28.4.16 大分県中部地震
 - ・H28.8.16~31 台風第7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
 - ・H29.7.5~6 九州北部豪雨
 - ・H30.6.18 大阪北部地震
 - ・H30.7 西日本豪雨
 - ・H30.9 台風21号
 - ・H30.9.6 北海道胆振東部地震
 - ・R元.9 台風15号関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
 - ・R元.10 台風19号15号を更に上回る勢力で伊豆半島・関東を直撃



本社周辺の被害状況



社員一同の集合写真

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ廻本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

構成員メンバー18名

- 山本 鋳金塗装
- 山本 鋳金塗装(家主藤井久美)
- (有)吉備路オーガニックワーク
- (有)小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株)藤田サービス
- (株)美袋交通
- 綾部 税理士事務所
- 綾部 税理士事務所(家主梅野節文)
- 亀山 左工
- (有)高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボディショップクリスタルガレージ
- (有)まるみ廻本店
- 鬼びつくり饅頭本舗
- (有)赤木薫工業所
- (株)日ノ出化工
- (有)田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

ボディショップクリスタルガレージ

代表者氏名: 田中 正則
所在地: 総社市日羽1610-1
業 種: サービス業
電話番号: 0866-99-2992
HPアドレス: <https://www.crystalgarage-carrepair.jp/>
事業内容: 自動車鋳金塗装

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

保険の見直しと車両の避難箇所の選定について、話し合いをした。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

保険の見直しを実施している。

平成30年7月豪雨災害にあって皆様にお伝えしたいこと

- ◆事業所として
事前準備をして、「想定外」を「想定内」の災害にすることが重要。
- ◆日常生活として
消防団の活動で地域との連携を図っていく。

被災から復興までの道のり

① 7月豪雨による被害状況

今回の豪雨災害によって、工場内の設備等が水没(床上浸水/被害額約300万円)となった。4ヶ月程度稼働停止し、11月より再開している。

② 復旧に向けまず取り掛かったこと

工場の入口に止めてあった積載車の整備、井戸水を使用するためのポンプ修理及び工場内の清掃をして、早急に業務ができるようにした。

③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと

どこから手をつけていけばわからなかったがお客様や消防団関係者等が清掃等の手伝いに来てくれて、また商工会の復旧支援のおかげで通常業務が早くできるようになった。

④ 復旧が思うように進まなかったこと

預かっていたお客様の車が浸水したため、レッカー移動しないと清掃ができなかったことや今後のスケジュール交渉に時間がかかった。

⑤ 補助金について

グループ補助金を活用して、一部塗装設備の入替を実施した。また、持続化補助金を活用して、残りの塗装設備と代車の入替を実施した。

⑥ 全体を通じて

災害はいつ起こるかかわからないので起こる前に対策をしておきたいと痛感した。

避難情報の種類

- 避難準備情報
災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの
- 避難勧告
災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと
- 避難指示
災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと
- 避難行動要支援者
日頃から支援が必要な方が「どこに」どこにだけ「居るのか、その方が」どのような状態なのかを予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。
- 支援制度とは
日頃から支援が必要な方が「どこに」どこにだけ「居るのか、その方が」どのような状態なのかを予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか？【総社市HPより】



日本で起こった主な自然災害

- ・H7.1.17 阪神淡路大震災
- ・H16.10.23 新潟中越地震
- ・H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
- ・H23.3.11 東日本大震災
- ・H26.8.20 広島市土砂災害
- ・H26.9.27 御嶽山噴火
- ・H28.4.14 熊本地震
- ・H28.4.16 熊本県阿蘇地震
- ・H28.4.16 大分県中部地震
- ・H28.8.16~31 台風第7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
- ・H29.7.5~6 九州北部豪雨
- ・H30.6.18 大阪北部地震
- ・H30.7 西日本豪雨
- ・H30.9 台風21号
- ・H30.9.6 北海道胆振東部地震
- ・R元.9 台風15号関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
- ・R元.10 台風19号15号を更に上回る勢力で伊豆半島・関東を直撃



工場の被害状況



通常業務の様子

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ廻本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

構成員メンバー18名

- 山本 鋳金塗装
- 山本 鋳金塗装 家主藤井久美
- (有)吉備路オーガニックワーク
- (有)小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株)藤田サービス
- (株)美袋交通
- 綾部 税理士事務所 家主梅野節文
- 綾部 税理士事務所
- 亀山 左工
- (有)高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボディショップクリスタルガレージ
- (有)まるみ廻本店
- 鬼びつくり饅頭本舗
- (有)赤木薫豊工業所
- (株)日ノ出化工
- (有)田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

(有)まるみ廻本店

代表者氏名：山辺 啓三
所在地：総社市美袋1825-3
業 種：製造業
電話番号：0866-99-1028
HPアドレス：<https://marumikouji.jp/>
事業内容：味噌等製造・販売

被災から復興までの道のり

① 7月豪雨による被害状況

今回の豪雨災害によって、本社、調理体験施設及び工場の設備、原材料、車両等が水没(床上浸水/被害額約4,940万円)となった。10日間程度稼働停止し、順次再開している。

② 復旧に向けまず取り掛かったこと

まず災害の人的物的状況確認を行い、復旧への手順・スケジュールを検討した。

③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと

自社スタッフや多くのボランティアの皆さんの献身的なご協力が頂けた。機械の修理や交換作業で取引業者の協力を得られたこと。同業他社での代替製造など同業者間でも協力が得られたこと。

④ 復旧が思うように進まなかったこと

水没した機械が使用出来るかどうかを確認する際、水の乾いていない状況で電源を入れたために電子基板に被害を膨らませてしまった。そのため機械の復旧に手間取ることになった。
暑い日々が続き、熱中症対策のために休憩を頻繁に行ないながらの復旧作業になった。

⑤ 補助金について

グループ補助金を活用して、設備、車両2台の入替や修理を実施した。また、持続化補助金を活用して調理体験施設の修繕を実施した。

⑥ 全体を通じて

多くの方に助けていただけたことが何よりでした。また平素から全国各地の被災地に足を運んで見ていたこと、BCPIに関する情報を得ていたことにより、復旧に対して早急に方針を描き対応できたことも良かった。



本社周辺の被害状況



社員一同の集合写真

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

過去の地元の災害状況などを再確認し、今後への備えの必要性を確認した。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

BCP に前向きに取り組みを進めている。

平成30年7月豪雨災害にあつて皆様にお伝えしたいこと

◆事業所として

災害は予測していないことが発生するから災害となるのであつて、平素からあらゆるリスクを想定してBCPを作成しておくことが重要である。

◆日常生活として

災害時は特に助け合いが重要であり、平素から近隣・取引先様との円満な関係を結んでおくことが重要である。

避難情報の種類

- 避難準備情報
災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの
- 避難勧告
災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと
- 避難指示
災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと
- 避難行動要支援者
日頃から支援が必要な方が「どこに」どこだけ「居るのか、その方が」どのような状態なのか」を予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。
- 支援制度とは
日頃から支援が必要な方が「どこに」どこだけ「居るのか、その方が」どのような状態なのか」を予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか？【総社市HPより】



日本で起こった主な自然災害

- ・ H7.1.17 阪神淡路大震災
- ・ H16.10.23 新潟中越地震
- ・ H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
- ・ H23.3.11 東日本大震災
- ・ H26.8.20 広島市土砂災害
- ・ H26.9.27 御嶽山噴火
- ・ H28.4.14 熊本地震
- ・ H28.4.16 熊本県阿蘇地震
- ・ H28.4.16 大分県中部地震
- ・ H28.8.16~31 台風第7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
- ・ H29.7.5~6 九州北部豪雨
- ・ H30.6.18 大阪北部地震
- ・ H30.7 西日本豪雨
- ・ H30.9 台風21号
- ・ H30.9.6 北海道胆振東部地震
- ・ R元.9 台風15号関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
- ・ R元.10 台風19号15号を更に上回る勢力で伊豆半島・関東を直撃

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ麹本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

構成員メンバー18名

- 山本 飯金塗装
- 山本 飯金塗装 家主藤井久美
- (有) 吉備路オーガニックワーク
- (有) 小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株) 藤田サービス
- (株) 美袋交通
- 綾部 税理士事務所 家主梅野節文
- 綾部 税理士事務所
- 亀山 左工
- (有) 高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボディショップクリスタルガレージ
- (有) まるみ麹本店
- 鬼びっくり饅頭本舗
- (有) 赤木薫豊工業所
- (株) ノ出化工
- (有) 田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

鬼びっくり饅頭本舗

代表者氏名: 西 武一
所在地: 総社市種井45-1
業 種: 製造業
電話番号: 0866-99-1935
HPアドレス: なし
事業内容: 菓子製造・販売

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

今回の災害を受けて、保険の見直し、重要書類や貴重品の保管場所について話し合いをした。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

加入している保険を見直し、重要書類や貴重品はすぐ出せれるようにまとめて整理した。

平成30年7月豪雨災害にあつて皆様にお伝えしたいこと

- ◆ 事業所として
いざという時は、商工会を頼るべきである。
- ◆ 日常生活として
家財保険は入るべきである。

被災から復興までの道のり

- ① 7月豪雨による被害状況**
今回の豪雨災害によって、店舗の設備が水没(床上浸水/被害額約700万円)となった。4ヶ月程度稼働停止し、11月から再開している。
- ② 復旧に向けまず取り掛かったこと**
店舗の清掃と設備の復旧をした。店舗の清掃は、家族や多くのボランティアの方々に助けていただいた。設備の復旧については、各業者に連絡をして対応していただいた。
- ③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと**
店舗の改修は、業社と密にコミュニケーションをとったことにより予定していた期間よりも早く復旧ができた。
- ④ 復旧が思うように進まなかったこと**
設備の修理が複雑で思うように進まず、復旧して製造できるようにまで時間がかかった。
- ⑤ 補助金について**
グループ補助金を活用して、店舗の修繕及び設備の修理を実施した。
- ⑥ 全体を通じて**
多くの方々に助けていただいて思ったよりも早く営業が再開でき、感謝の気持ちでいっぱい。あとは、まだ整備できていない設備を順に整えて完全再開を図りたい。



店舗の被害状況



現在の店舗

避難情報の種類

● 避難準備情報
災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの

● 避難勧告
災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと

● 避難指示
災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと

― 避難行動要支援者 支援制度とは ―
日頃から支援が必要な方が「どこに」どこにだけ「居るのか、その方が」どの様な状態なのか」を予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆ 総社市のハザードマップを知っていますか？【総社市HPより】



日本で起こった主な自然災害

- ・ H7.1.17 阪神淡路大震災
- ・ H16.10.23 新潟中越地震
- ・ H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
- ・ H23.3.11 東日本大震災
- ・ H26.8.20 広島市土砂災害
- ・ H26.9.27 御嶽山噴火
- ・ H28.4.14 熊本地震
- ・ H28.4.16 熊本県阿蘇地震
- ・ H28.4.16 大分県中部地震
- ・ H28.8.16~31 台風第7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
- ・ H29.7.5~6 九州北部豪雨
- ・ H30.6.18 大阪北部地震
- ・ H30.7 西日本豪雨
- ・ H30.9 台風21号
- ・ H30.9.6 北海道胆振東部地震
- ・ R元.9 台風15号 関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
- ・ R元.10 台風19号 15号を更に上回る勢力で伊豆半島・関東を直撃

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ麹本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

構成員メンバー18名

- 山本 飯金塗装
- 山本 飯金塗装 家主藤井久美
- (有)吉備路オーガニックワーク
- (有)小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株)藤田サービス
- (株)美袋交通
- 綾部 税理士事務所
- 綾部 税理士事務所 家主梅野節文
- 亀山 左工
- (有)高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボディショッププリスタルガレッジ
- (有)まるみ麹本店
- 鬼びつくり饅頭本舗
- (有)赤木薫置工業所
- (株)日ノ出化工
- (有)田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

(有)赤木薫置工業所

代表者氏名: 赤木 薫
 所在地: 総社市種井731-4
 業 種: 製造業
 電話番号: 0866-99-1239
 HPアドレス: http://www.kct.ne.jp/tatami_akagi/index.html
 事業内容: 畳製造・販売

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

今回の災害を受けて、保険の見直し、重要書類や貴重品の保管場所について話し合いをした。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

加入している保険を見直し、重要書類や貴重品は2階に移動させる。

平成30年7月豪雨災害にあって皆様にお伝えしたいこと

- ◆事業所として
大雨時は水位を常に確認し、また日頃から地域や関係者とのコミュニケーションを密にすることが重要。
- ◆日常生活として
日頃から近所の方々とのコミュニケーションを密にすることが重要。

被災から復興までの道のり

① 7月豪雨による被害状況

今回の豪雨災害によって、事務所及び工場内への浸水により設備等が水没(床上浸水/被害額約3,000万円)となった。2週間程度稼働停止し、7月23日から再開している。

② 復旧に向けまず取り掛かったこと

工場及び事務所の片づけ、設備の復旧に取り掛かった。また、取引先には納期延期の交渉、設備メーカーには修理と入替の依頼をした。

③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと

日頃から設備メーカーとは連携していたので、スムーズに設備の入替ができた。また、材料などを片付けるために延100名以上のボランティアの方が来てくれて助かった。

④ 復旧が思うように進まなかったこと

パソコンが水没していた為、顧客データの復旧に時間がかかった。また、工場内には、予想以上の土砂があり取り除く作業に時間がかかった。

⑤ 補助金について

グループ補助金を活用して、事務所及び工場の修繕及び設備の入替を実施した。

⑥ 全体を通じて

現在の設備はコンピューター制御のため水没すると稼働しなくなる。メーカーと相談して入れ替えをした方がスムーズに仕事が出来るとの見解でしたので早い段階で決断してよかったのではないかと思います。



工場の被害状況



復旧した工場の様子

避難情報の種類

- 避難準備情報
災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの
- 避難勧告
災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと
- 避難指示
災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと
- 避難行動要支援者
日頃から支援が必要な方が「どこに」どこにだけ「居るのか、その方が」どの様な状態なのかを「一」把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか？【総社市HPより】



日本で起こった主な自然災害

- ・H7.1.17 阪神淡路大震災
- ・H16.10.23 新潟中越地震
- ・H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
- ・H23.3.11 東日本大震災
- ・H26.8.20 広島市土砂災害
- ・H26.9.27 御嶽山噴火
- ・H28.4.14 熊本地震
- ・H28.4.16 熊本県阿蘇地震
- ・H28.4.16 大分県中部地震
- ・H28.8.16~31 台風7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
- ・H29.7.5~6 九州北部豪雨
- ・H30.6.18 大阪北部地震
- ・H30.7 西日本豪雨
- ・H30.9 台風21号
- ・H30.9.6 北海道胆振東部地震
- ・R元.9 台風15号関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
- ・R元.10 台風19号15号を更に上回る勢力で伊豆半島〜関東を直撃

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ麹本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

構成員メンバー18名

- 山本 飯金塗装
- 山本 飯金塗装 家主 藤井久美
- (有) 吉備路オーガニックワーク
- (有) 小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株) 藤田サービス
- (株) 美袋交通
- 綾部 税理士事務所
- 綾部 税理士事務所 家主 梅野節文
- 亀山 左工
- (有) 高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボディショップクリスタルガレージ
- (有) まるみ麹本店
- 鬼びつくり饅頭本舗
- (有) 赤木薫豊工業所
- (株) ノ出化工
- (有) 田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

(株)日ノ出化工

代表者氏名：小野 富雄
所在地：総社市宿1871-2
業 種：製造業
電話番号：0866-93-2988
HPアドレス：なし
事業内容：FRP製品の製造

被災から復興までの道のり

① 7月豪雨による被害状況

今回の豪雨災害によって、原材料はラックや危険物倉庫に保管していたため難は逃れました。金型は棚に保管していたので大丈夫だと思っておりましたが、湿度の影響で残念ながら錆びついて約450万円の被害となりました。
現場は、直接的な雨水だけでなく山の斜面から染み出した水が3方向から流れ込み、さらに雨がやんでも水量は増え建屋内に流れ込んできました。急きょ排水ポンプで排水していたのですが追いつきませんでした。

② 復旧に向けまず取り掛かったこと

現場の被害状況を見ていたが、急いで排水ポンプで排水作業を行いました。

③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと

幸いにして水が引いて片付けなどは3日間で終わり事業再開できました。

④ 復旧が思うように進まなかったこと

さびた金型を見てどうしようかな?と途方に暮れていました。助成金の目途が付き、発注してから納品までには時間がかかりました。

⑤ 補助金について

グループ補助金の申請をさせていただき助かりました。被害物が単品の金型のため申請作業は比較的早く簡単に申請することができました。

⑥ 全体を通じて

弊社工場は建屋が山を削った谷にあるためまさか山の中で、水災害によって金型に被害が発生するとは思いませんでした。グループ補助金のことはネットで知り商工会へ相談したところ説明会の案内をいただき参加させていただき早急に復興が進みました。
今回、お世話になり総社吉備路商工会へ加入させていただきました。これからもよろしくお願いいたします。



現在の工場の外観



現在の工場内作業場

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

岡山県は、災害にあまり会わないと余裕を持っていたように思います。災害は、何処で起こるかわかりません。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

会社としては排水ポンプの増設と土嚢を準備しました。建屋回りに排水溝を作る計画です。

平成30年7月豪雨災害にあって皆様にお伝えしたいこと

◆事業所として

雨は空からだけでなく、山からも雨音は流れ込みます。

◆日常生活として

日常生活用品の備蓄も大切です。

避難情報の種類

- 避難準備情報
災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの
- 避難勧告
災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと
- 避難指示
災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと
- 避難行動要支援者
支援制度とは
日頃から支援が必要な方が「どこに」どこにだけ「居るのか、その方が「どの」ような状態なのか」を予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか？【総社市HPより】



日本で起こった主な自然災害

- ・ H7.1.17 阪神淡路大震災
- ・ H16.10.23 新潟中越地震
- ・ H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
- ・ H23.3.11 東日本大震災
- ・ H26.8.20 広島市土砂災害
- ・ H26.9.27 御嶽山噴火
- ・ H28.4.14 熊本地震
- ・ H28.4.16 熊本県阿蘇地震
- ・ H28.4.16 大分県中部地震
- ・ H28.8.16~31 台風7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
- ・ H29.7.5~6 九州北部豪雨
- ・ H30.6.18 大阪北部地震
- ・ H30.7 西日本豪雨
- ・ H30.9 台風21号
- ・ H30.9.6 北海道胆振東部地震
- ・ R元.9 台風15号関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
- ・ R元.10 台風19号15号を更に上回る勢力で伊豆半島～関東を直撃

防災新聞

復興

R2.3.10 発行日

総社吉備路商工会 吉備路を元気にするグループ

グループ代表 (有)まるみ廻本店 代表取締役 山辺啓三

<http://www.sojakibiji-sci.com>

グループ全構成員メンバーの新聞は<http://www.https://sojakibiji-sci.com/publics/index/30/>に掲載しています。

構成員メンバー18名

- 山本 飯金塗装
- 山本 飯金塗装 家主藤井久美
- (有) 吉備路オーガニックワーク
- (有) 小見山木工
- 多田 鉄工所
- (株) 藤田サービス
- (株) 美袋交通
- 綾部 税理士事務所
- 綾部 税理士事務所 家主梅野節文
- 亀山 左工
- (有) 高上組
- 浅沼 建設工業(株)
- ボディショップクリスタルガレージ
- (有) まるみ廻本店
- 鬼びつくり饅頭本舗
- (有) 赤木薫豊工業所
- (株) ノ出化工
- (有) 田中善昭商店

※○は家主の為、共同参加

(有)田中善昭商店

代表者氏名：田中 善昭
所在地：総社市宿1944-1
業 種：卸売業
電話番号：0866-94-3111
HPアドレス：yosiaki-7878.com
事業内容：金属スクラップ卸売業、及び加工業・産業廃棄物の収集運搬業及び中間処理業

被災から復興までの道のり

① 7月豪雨による被害状況

今回の豪雨災害によって、外壁が倒壊し、倉庫3棟・場内管理事務所1棟・フォークリフト2台・トラックスケール1基・有価金属(非鉄金属)約20トンなどが、破壊して土砂に埋まりました。倉庫内には高価なプラントの部品などを保管していたため、様々なことで損害が出てしまい被害総額が約1,385万円となりました。

② 復旧に向けまず取り掛かったこと

災害の被害状況を確認して、2次災害の恐れがないか確認しました。総社市へ土砂の件を連絡して現場の整理から始めました。

③ 復旧が思ったよりもスムーズに進んだこと

幸いにしてプラント・重機・車両(トラック)敷地の半分が、使える状態だったため土砂の撤去を2週間ほどで行い仮営業を始めました。

④ 復旧が思うように進まなかったこと

本復旧では、土砂崩れになった現場(総社市)の復旧が遅れ、そちらを待ってからの弊社側の復旧になったため時間がかかりました。

⑤ 補助金について

グループ補助金申請など本業をしながらの作業で、不安で苦労しました。

⑥ 全体を通じて

隣接する山林(総社市所有)の土砂崩れによる災害となりました。商工会の方からグループ補助金の説明会の案内をいただき参加したおかげでなんとか無事復興が進みました。皆様のおかげで何とかここまでやってこられました。ありがとうございました。



事務所南側の土砂崩れ



復興後の今の様子です

「災害」について、会社・家族・友達と話し合ったこと

災害は、いつ何処で起こるかわかりません。まずは、ハザードマップなどで自分の住んでいる場所や職場などのリスクを確認しておくことと、家族や親族・友人など連絡網や避難場所などを決めておくことが大切だと思います。

話し合いで、何か実施していることor実施したこと

今回の災害で被害の出た倉庫や備品などの設置場所を安全な場所へ変更しレイアウトの見直しをして、重機・車両の燃料を常に満タン状態に心がけている。

平成30年7月豪雨災害にあって皆様にお伝えしたいこと

災害直後は、ショックと不安で前向きな思いに正直なれませんでした。いろいろな方々に支えられながらも復旧することができました。はじめての経験でしたので、貴重な体験や勉強になりました。それを生かして、今後相談や、アドバイスができるようにしていきたいと思っています。ご支援くださいました方々には、心より厚く御礼申し上げます。

避難情報の種類

- 避難準備情報 災害時の推移によっては、避難勧告や避難指示を出すことが予想されるため、避難のための準備を事前に呼びかけるもの
- 避難勧告 災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、避難のための立ち退きを促す勧告のこと
- 避難指示 災害による被害の危険性が切迫した場合に、避難のための立ち退き指示のこと

避難行動要支援者

支援制度とは 日頃から支援が必要な方が「どこに」どこだけ「居るのか、その方が」どのような状態なのか」を予め把握し、地域の最小単位の中で、災害発生時に避難行動支援者に対し、避難支援や安否確認等を行うことを目指した仕組みが、避難行動要支援者支援制度です。

◆総社市のハザードマップを知っていますか？【総社市HPより】



日本で起こった主な自然災害

- ・H7.1.17 阪神淡路大震災
- ・H16.10.23 新潟中越地震
- ・H21.7.1~26 中国・九州北部豪雨
- ・H23.3.11 東日本大震災
- ・H26.8.20 広島市土砂災害
- ・H26.9.27 御嶽山噴火
- ・H28.4.14 熊本地震
- ・H28.4.16 熊本県阿蘇地震
- ・H28.4.16 大分県中部地震
- ・H28.8.16~31 台風第7号、第11号、第9号、第10号及び前線による大雨・暴風
- ・H29.7.5~6 九州北部豪雨
- ・H30.6.18 大阪北部地震
- ・H30.7 西日本豪雨
- ・H30.9 台風21号
- ・H30.9.6 北海道胆振東部地震
- ・R元.9 台風15号関東南部で暴風となり、特に千葉県に甚大な被害
- ・R元.10 台風19号15号を更に上回る勢力で伊豆半島・関東を直撃